

# 幼児科アトリエランド演奏オーディション 課題曲一覧

級	教本	巻	演奏	うた 移調可	リズム打ち ♩ = 60以上	級
5		②	レッスン10「どしらをひきましよう」 をミュージックデータまたは先生の伴奏 (ミュージックデータのイメージを損なわない伴奏) に合わせて演奏する。 ☆繰り返しあり。 ☆テンポ変更可。♩ = 63以上。	レッスン7「ロンドンばし」 をミュージックデータまたは先生の伴奏 (ミュージックデータのイメージを損なわない伴奏) に合わせて歌 う。 ☆繰り返しあり。 ☆テンポ変更可。♩ = 74以上。	レッスン11「まねっこリズム」 下記の3拍子のリズムを最低1回ずつ使用し、4小節以上8小節 までの長さで、アトリエランド指導書[改訂版]P.108レッスン11(2. まねっこリズム2]-2.)の上段の指導方法でまねっこリズムを行う。 ☆同じリズムを打ち直す場合は2回まで繰り返してよい。 ☆出題順は任意。 ①  ②  ③  ④  審査員 (あるいは先生) の後に続き、トントンと言いながらス ティックで打つ。	5
4		③	レッスン5「わたしのポチ」 レッスン6「めだか」 を演奏する。 ☆2曲より1曲選択。 ☆いずれの曲もテキストで1と記されている 譜表 (上段の4小節) を演奏。 ☆先生の伴奏 (P.23/P.27に記載) をつけてもよい。	レッスン2「こいのぼり」 レッスン6「たなばたさま」 をミュージックデータまたは先生の伴奏 (P.8~9/P.24に記載) に合わせて歌う。 ☆2曲より1曲選択。 ☆テンポ変更可。 「こいのぼり」は ♩ = 72以上。 「たなばたさま」は ♩ = 64以上。	レッスン5「ソルフェージュ」 ①  ②  ③  ④  上記のリズムパターンを、リズム唱をしながらスティックで打つ。 ☆①~④の順で4題すべて行う。 ☆1つのリズムパターンにつき1回ずつ打つ (繰り返しなし)。 ☆リズム唱は採点には影響しません。	4
3	ブチ・エトワール		レッスン9「トントン」 レッスン11「げんきにうたおう」 を演奏する。 ☆2曲より1曲選択。 ☆「トントン」は、テキストで1と記されている 譜表 (上段の4小節) を演奏。 ☆先生の伴奏 (P.39/P.47に記載) をつけてもよい。	レッスン7「うみ」 レッスン10「おおきなふるどけい」 をミュージックデータまたは先生の伴奏 (P.28/P.40に記載) に合わせて歌う。 ☆2曲より1曲選択。 ☆テンポ変更可。 「うみ」は ♩ = 63以上。 「おおきなふるどけい」は ♩ = 64以上。	レッスン9「ソルフェージュ」 ①  ②  ③  ④  上記のリズムパターンを、リズム唱をしながらスティックで打つ。 ☆①~④の順で4題すべて行う。 ☆1つのリズムパターンにつき1回ずつ打つ (繰り返しなし)。	3
2			レッスン5「おてて」 レッスン6「きよいみず」 を演奏する。 ☆2曲より1曲選択。 ☆いずれの曲もテキストで1と記されている 譜表 (上段の4小節) を演奏。 ☆先生の伴奏 (P.23/P.27に記載) をつけてもよい。	レッスン3「ソルフェージュ」の「2、すこしかえてつくりましよう」 レッスン5「ソルフェージュ」の「2、すこしかえてつくりましよう」 を1回目は課題通りに歌い、続けて2回目は2小節目を少し変えて 歌う。 ☆いずれか1つを選択。 ☆ハンドサインBをつけてもよい。採点には影響しません。	レッスン6「ソルフェージュ」 ①  ②  ③  ④  上記のリズムパターンを、リズム唱をしながらスティックで打つ。 ☆①~④の順で4題すべて行う。 ☆1つのリズムパターンにつき1回ずつ打つ (繰り返しなし)。	2
1		④	レッスン9「ちからをあわせて」 レッスン11「ちようちよう」 をミュージックデータに合わせて演奏する。 ☆2曲より1曲選択。 ☆テンポ変更可。 「ちからをあわせて」は ♩ = 80以上。 「ちようちよう」は ♩ = 77以上。	レッスン7「ソルフェージュ」の「2、すこしかえてつくりましよう」 レッスン9「ソルフェージュ」の「2、すこしかえてつくりましよう」 を1回目は課題通りに歌い、続けて2回目は2小節目を少し変えて 歌う。 ☆いずれか1つを選択。 ☆ハンドサインBをつけてもよい。採点には影響しません。	レッスン8「ソルフェージュ」 ①  ②  ③  ④  上記のリズムパターン (4分の4拍子、2小節ととらえる) を、 リズム唱をしながらスティックで打つ。 ☆①~④の順で4題すべて行う。 ☆1つのリズムパターンにつき1回ずつ打つ (繰り返しなし)。	1

・本文中の「先生」とは、受験者の担当講師をさします。先生の伴奏は採点には影響しません。  
 ・5級~3級は、メディア (CD/カセットテープなど) 受験もしくは会場受験いずれかを選択します。  
 ・2級以上は会場受験のみです。

「演奏」について

・演奏課題は、歌詞のあり・なしにかかわらず歌いながら弾いても可。歌の部分は採点には影響しません。  
 ・4~2級はソロ演奏ですが、担当講師が付き添いテキストに掲載された「ばんそう」をつけてもかまいません。その際、「ばんそう」部分は採点には影響しません。  
 ・演奏楽器で使用する「音色」は、ミュージック・アトリエでは「Pipe Organ2」、デジタルピアノでは「オルガン・フルート」など、やわらかい音色を推奨します。